

令和4年5月17日
話 題 事 項
令和4年4月22日
資 料 提 供 済

5月28日 熊野川総合水防演習の開催 紀伊半島大水害を教訓とした地域防災力を未来に継承 いのちを守る経験を次の世代へつないでいく

近畿地方整備局、和歌山県、三重県、新宮市等の地方自治体、各地域の消防、警察、医療関係者等が一堂に会し、総合的な水防訓練を熊野川で行います。

【演習の主なポイント】

- 平成23年の紀伊半島大水害では各地で土砂氾濫、河川氾濫が発生し多くの尊い命が奪われ多数の財産が失われています。そこで本演習では、紀伊半島大水害で得た教訓を未来に継承するため、当時被災した周辺自治体が参画した訓練を実施します。
- 令和4年3月に、新宮川水系(熊野川)河川整備計画を策定し、流域全体であらゆる関係者が協働して行う治水対策を推進することとしており、今回、熊野川での総合水防演習を初めて行うものです。(和歌山県内では、紀の川での開催から12年ぶり)
- コロナ禍において、近畿地方整備局管内での総合水防演習は3年ぶりの開催になります。

【演習の概要】

- 日時:令和4年5月28日(土) 午前9時00分～11時30分まで
- 場所:和歌山県新宮市相筋地先 熊野川右岸河川敷(熊野川右岸2.6k付近 新熊野大橋上流)
- 内容:水防訓練、救出・救護訓練、避難訓練
- 主催:令和4年度 熊野川総合水防演習実行委員会
国土交通省、和歌山県、三重県
新宮市、田辺市、那智勝浦町、太地町、古座川町、北山村、串本町、熊野市、紀宝町

【取材について】

別紙の「報道関係者へのお知らせとお願い」を参照願います。
なお、本演習は、一般の方の来場はできません。

<配布場所> 近畿建設記者クラブ 大手前記者クラブ
三重県政記者クラブ 第二県政記者クラブ
和歌山県政記者クラブ 和歌山地方新聞記者クラブ 和歌山県政放送記者クラブ
新宮中央記者会 新宮記者クラブ 熊野市記者クラブ 田辺記者クラブ

<問合せ先>

(演習全般に関すること) 国土交通省 近畿地方整備局 水災害予報センター長 藤原 (内線3851)
水災害対策専門官 臼井 (内線3852)
TEL 06-6942-1141(代) / TEL 06-6944-8853(直)

(取材申込に関すること) 国土交通省 近畿地方整備局 紀南河川国道事務所
副所長(河川) 岡崎 調査課長 八木
TEL 0739-22-4564(代)

担当課 : 河川課防災班 堀野
TEL 073-441-3074

1. 演習要領

(1) 演習の目的

熊野川総合水防演習は、紀伊半島大水害で得た経験や教訓を未来に継承するため、当時被災した周辺自治体が参画し、水防技術の向上・伝承を図るとともに、「流域治水」への転換の観点を踏まえ、幅広い主体が参加する実践的な訓練により、当該地域の防災知識の普及、防災意識の向上、災害対処能力の更なる向上を図ることを目的として実施する。

(2) 演習のテーマ

**紀伊半島大水害を教訓とした地域防災力を未来に継承
～いのちを守る経験を次の世代へつないでいく～**

(3) 演習の日時及び場所

日 時 令和4年5月28日（土） 9:00 ～ 11:30

雨天決行

ただし、和歌山県南部および三重県南部において午前6時時点で大雨・洪水警報、津波注意報以上が発表され、災害の発生が懸念される場合は中止します。

中止の場合は、近畿地方整備局紀南河川国道事務所等のホームページに演習中止を掲載します。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況により中止する場合や演習内容等が変わることがあります。

場 所 和歌山県新宮市相筋地先

熊野川右岸河川敷（熊野川右岸 2.6 k 付近 新熊野大橋上流）

(4) 主 催

熊野川総合水防演習 実行委員会

国土交通省、和歌山県、三重県、新宮市、田辺市、那智勝浦町、太地町、

古座川町、北山村、串本町、熊野市、紀宝町

(5) 参加機関

国土交通省近畿地方整備局、和歌山県、三重県、新宮市、田辺市、那智勝浦町、太地町、古座川町、北山村、串本町、熊野市、紀宝町、大阪管区气象台、和歌山地方气象台、陸上自衛隊第37普通科連隊、田辺海上保安部、関西空港海上保安航空基地、和歌山県警察本部、新宮市消防本部、田辺市消防本部、那智勝浦町消防本部、串本町消防本部、熊野市消防本部、新宮市立医療センター、和歌山県立医科大学附属病院（和歌山県ドクターヘリ）、NHK和歌山放送局、一般社団法人和歌山県建設業協会新宮

支部（新宮地方建設業協同組合）、一般社団法人リバーテクノ研究会、電源開発株式会社西日本支店、関西電力株式会社、株式会社テレビ和歌山、沿川自治会、要配慮者利用施設、近畿地方整備局防災エキスパート
(順不同)

(6) 協 賛

全国水防管理団体連合会

(7) 協 力

国土地理院近畿地方測量部、独立行政法人水資源機構、公益財団法人河川財団、公益社団法人日本河川協会、一般財団法人河川情報センター
(順不同)

(8) 演習実施概要

【開会式】

開 会	9 : 0 0	演習本部長	近畿地方整備局河川部長
国旗掲揚			
挨拶		名誉総裁	国土交通大臣
		統 裁	和歌山県知事
		統 裁	三重県知事
		顧 問	全国水防管理団体連合会会長

【演 習】

演習想定発表	9 : 2 5		
演習開始		開始報告	水防指揮官
		水防訓練	
		避難訓練	
		救出・救護訓練	
演習終了	1 1 : 1 5	完了報告	水防指揮官

【閉会式】

講 評	1 1 : 2 0	総 裁	近畿地方整備局長
国旗降納			
閉 会	1 1 : 3 0	演習本部長	近畿地方整備局河川部長

(9) 広報

演習中は大型モニター、事務所 Twitter、YouTube ライブ配信を実施します。
紀南河川国道事務所 Youtube

https://www.youtube.com/channel/UC5_c-Dp0mcWhYJQORTiqBzg

紀南河川国道事務所 twitter

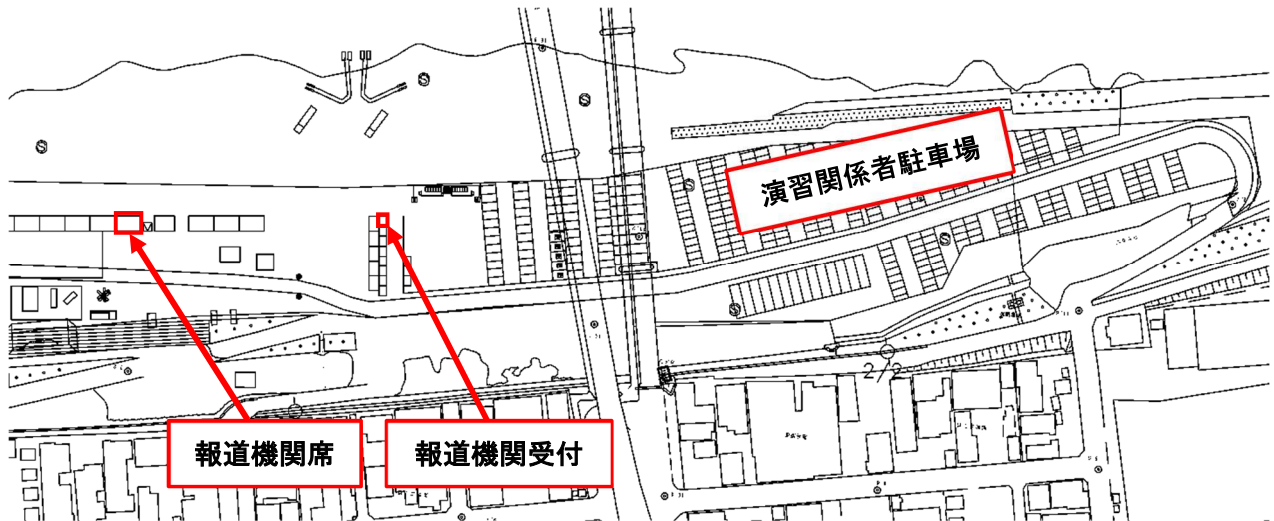
https://twitter.com/mlit_kinan

令和4年度 熊野川総合水防演習

(会場位置図)



(会場レイアウト図)



※報道受付で記帳の上、自社の「報道」腕章を着用していただきますよう、ご協力お願いいたします。



令和4年度 熊野川総合水防演習

紀伊半島大水害を教訓とした地域防災力を未来に継承
～いのちを守る経験を次の世代へつないでいく～

水防訓練 救出・救護訓練 避難訓練



令和4年

5.28

土

9:00 ~ 11:30

和歌山県新宮市相筋地先
熊野川右岸河川敷
(熊野川右岸 2.6k 付近 新熊野大橋上流)

雨天決行

無観客 YouTube
ライブ配信

ただし、災害の発生が予想される場合、河川敷が使用できない場合は中止します。
中止の場合は、
【お問合せ】の紀南河川国道事務所 HP に掲載します。

- 主催 熊野川総合水防演習 実行委員会
国土交通省、和歌山県、三重県、新宮市、田辺市、那智勝浦町、太地町、古座川町、北山村、串本町、熊野市、紀宝町
- 参加機関 国土交通省近畿地方整備局、和歌山県、三重県、新宮市、田辺市、那智勝浦町、太地町、古座川町、北山村、串本町、熊野市、紀宝町、大阪管区気象台、和歌山地方気象台、陸上自衛隊第37普通科連隊、田辺海上保安部、関西空港海上保安航空基地、和歌山県警察本部、新宮市消防本部、田辺市消防本部、那智勝浦町消防本部、串本町消防本部、熊野市消防本部、新宮市立医療センター、和歌山県立医科大学附属病院（和歌山県ドクターヘリ）、NHK和歌山放送局、一般社団法人和歌山県建設業協会新宮支部（新宮地方建設業協同組合）、一般社団法人リバーテクノ研究会、電源開発株式会社西日本支店、関西電力株式会社、株式会社テレビ和歌山、沿川自治会、要配慮者利用施設、近畿地方整備局防災エキスパート（順不同）
- 協賛 全国水防管理団体連合会



【主催】
熊野川総合水防演習 実行委員会

【お問合せ】
国土交通省 近畿地方整備局 紀南河川国道事務所
TEL0739-22-4564 URL : <https://www.kkr.mlit.go.jp/kinan/>



令和4年度 熊野川総合水防演習



紀伊半島大水害を教訓とした地域防災力を未来に継承
～いのちを守る経験を次の世代へつないでいく～

演習プログラム

9:00~

開会式

9:25~

水防訓練

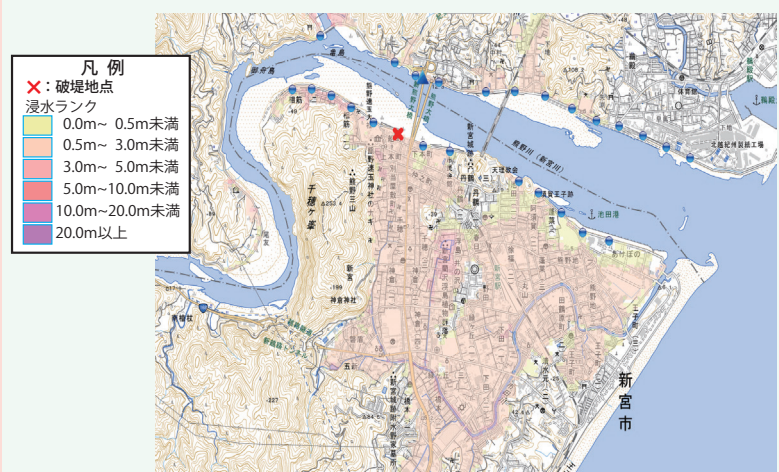
●熊野川流域や周辺自治体の水防関係機関が事前の備えや水防工法、避難などを駆使し、紀伊半島大水害で得た経験や教訓を未来に継承するための訓練を実施します。

- ・情報伝達訓練
- ・水防工法実践訓練
 - 洗掘対策工：シート張工（堤防が壊れるのを防ぐ工法）
 - 漏水対策工：月の輪工（堤防から噴き出した水を安全に排水する工法）
 - 法崩れ対策工：築き廻し工（崩れた堤防を補強する工法）
 - 越水対策工：積土のう工、改良積土のう工（堤防から川の水が溢れるのを防ぐ工法）
- ・避難広報訓練
- ・住民による避難訓練



10:15~

氾濫発生



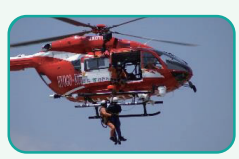
- ・被災状況調査訓練（ヘリコプターによる上空からの調査）
- ・現地災害対策本部設置訓練（対策本部車等の設置）
- ・緊急排水訓練（排水ポンプ車による緊急排水）
- ・応急対策工（大型土のう設置による対策工）
- ・TEC-FORCE 災害状況調査訓練（TEC-FORCE 隊員による調査）



10:30~

救出・救護訓練

- 消防・警察・自衛隊などの機関が連携し、ヘリコプターや専用機器を駆使し、数々の救助訓練や緊急搬送訓練を行います。
- 消防・医療機関により、救助された負傷者のトリアージや応急救護訓練も行います。
- ・浸水区域内の建物からの救出訓練
- ・土砂埋没建物・車両からの救出訓練
- ・負傷者トリアージ（治療の優先度の決定）
- ・応急救護訓練
- ・重傷者救急搬送訓練（救急車、ドクターヘリの出動）



11:20~

閉会式

~11:30

演習終了

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況により中止する場合や演習内容等が変わることがあります。

報道関係者へのお知らせとお願い

■ 熊野川総合水防演習

日時：令和4年5月28日(土) 午前9時00分 ～ 11時30分まで

場所：和歌山県新宮市相筋地先
熊野川右岸河川敷(熊野川右岸2.6k付近 新熊野大橋上流)

タイムスケジュール(予定)

8:00 受付開始

9:00 開式

主催：令和4年度 熊野川総合水防演習実行委員会
国土交通省、和歌山県、三重県
新宮市、田辺市、那智勝浦町、太地町、古座川町、北山村、串本町、熊野市、紀宝町

■ 熊野川総合水防演習に関する取材について

取材にあられる報道関係者は、以下の事項に十分留意して頂き、演習の円滑な遂行にご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

【事前登録】

取材を希望される方は、電子メール(kkr-otayori-kinan@mlit.go.jp)の本文に①会社名、②参加者の氏名、③連絡先(電話番号)、④車両ナンバーを記載のうえ送信、もしくは別紙取材申込書をFAXにて5月20日(金)12時までにお申し込み下さい。

【留意事項】

- ・ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況により中止する場合や演習内容等が変わることがあります。
- ・ 当日、記者及びカメラマンの方は、自社の腕章を着用していただきますようお願いいたします。
- ・ 演習進行上の都合により、内容・時間が変更になる可能性がありますので、予めご了承ください。
- ・ 写真・VTR撮影は、所定の場所をお願い致します。所定の場所以外での撮影はご遠慮下さい。 ※撮影場所については、当日ご案内致します。
- ・ 演習の進行に支障を及ぼしますので、演習における出席者への直接的な取材はご遠慮下さいますようよろしくお願い致します。
- ・ 今般の新型コロナウイルスの状況を踏まえ、取材については各社最低限の人数とし、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」等の感染症予防対策にご協力をお願いいたします。

【お問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局 紀南河川国道事務所
副所長(河川) ^{オカザキ}岡崎 ^{ヤギ}調査課長 八木

【送付先】

国土交通省 近畿地方整備局 紀南河川国道事務所
総務課 ^{ユウヅ}高津 ^{ウエムラ}植村
TEL 0739-22-4564(代表)

取材申込書(FAX)

紀南河川国道事務所 総務課 熊野川総合水防演習担当 宛

FAX番号:0739-26-3991

貴社名	
(ふりがな) ご担当者氏名	氏 名 所属部署名等
(ふりがな) 同行者氏名	氏 名 所属部署名等
ご連絡先	郵便番号 〒 — 住 所: 電話番号: () FAX番号: () E-mail :
駐車券の郵送先 (ご連絡先と同じ場合は 無記入で結構です)	郵便番号 〒 — 住 所: 電話番号: ()
車両ナンバー	(記載例) 和歌山300わ1234

※参加者全員の氏名を記入願います。

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、下記の点についてご留意ください。

1. 人と人との十分な間隔の確保
2. マスクの着用
3. 会場入室前の手指消毒の実施
4. 発熱等、風邪の症状が見られる場合などは、来場をご遠慮ください
5. 取材及び傍聴の方の身分証明のお願い
6. 取材については各社最低限の人数でお願いいたします

※当日までに「駐車証」及び「駐車場案内図」を送付する予定です。

【送付先】

国土交通省 近畿地方整備局 紀南河川国道事務所 総務課
担当 高津、植村
TEL 0739-22-4564(代表)

※送付状は不要ですので、本紙のみをそのままFAXしてください。【5月20日(金)12時締め切り】